

令和8年度「阪神北☆夢づくり応援事業」補助金交付申請に係る注意点 〔一般事業枠・交流拡大推進枠共通資料〕

1 提出書類

- (1) 補助金交付申請書
- (2) 事業計画書
- (3) 収支予算書
- (4) 団体概要書（一般事業枠）、申請者概要書（交流拡大推進枠）
- (5) 団体の規則・会則等（一般事業枠）
申請者の規則・会則等（交流拡大推進枠）
- (6) 会員名簿（一般事業枠）
※役員名簿ではありません。所属する会員の全体名簿です。
役員名簿（交流拡大推進枠）
- (7) 誓約書
- (8) 事前着手届 ※令和8年4月～令和8年6月に事業を着手する場合に提出してください。
- (9) 債権者登録書
※県に振込先口座が未登録の場合又は登録内容を変更する場合は、債権者登録書を事前に提出してください。なお、採択されない場合は不必要になりますが、事業の円滑な実施のためご協力をお願いします。

※別事業として、一般事業枠及び交流拡大推進枠の両枠を申請される場合は、上記提出資料をそれぞれご提出ください。

2 記載上の注意点

- (1) 補助金交付申請書
必ず申請いただく事業枠の申請書をお使いください。
 - ①申請金額（20万円以内）
1万円単位（収支予算書の収入の部の補助金額と一致します。）
※ 交流拡大推進枠は、補助対象経費の1/2以内の申請となります
 - ②事業の着手予定年月日
令和8年4月1日以降の日で、補助金交付申請書が確実に当県民局に到着する日以降にしてください。
 - ③事業の完了予定年月日
令和9年3月31日までの日にしてください。
- (2) 事業計画書
必ず申請いただく事業枠の申請書をお使いください。
 - ①当事業の過去の採択状況（一般事業枠のみ）
採択年度に○を付けてください。なお、過去に3回採択されている場合は、

申請できません。

※一般事業枠で3回採択されていても、交流拡大推進枠は特別枠であるため申請可能

②SDGs・阪神地域ビジョン 2050

内容・アピールポイントを具体的に必ず記載してください。

※記載が無い場合、不採択となることがあります。

③事業の目的・趣旨

具体的に記載してください。

④事業内容

事業のイメージができるように具体的に記載してください。

※交流拡大推進枠を申請される場合

：阪神北の地域資源を活用した体験プログラムの造成や磨き上げにより、どのように阪神北地域内外や海外との継続的な交流の体制・仕組みづくりを図っていくか具体的に記載してください。

⑤スケジュール

参加予定人数欄は、スタッフと一般参加者を区別して記載してください。

⑥期待される事業効果

事業を実施することにより、地域がどのように活性化されるかなど具体的な事業効果を記載してください。

⑦事業継続、団体の自立・活性化に向けた計画や実施手法

今後の事業継続、団体の自立・活性化に向けた計画や実施手法を具体的に記載してください。

⑧活動の特徴・創意工夫点などアピールしたいポイント

地域資源の活用、他団体との協働、情報発信等での独創的な手法など実施に当たって創意工夫したこと等で特にアピールしたいことを記載してください。

(3) 収支予算書

必ず申請いただく事業枠の申請書をお使いください。

収入合計額と支出合計額は一致します。

①収入の部

・補助金額と補助金交付申請書に記載の申請金額は一致します。

・国・兵庫県（兵庫県の関連団体や外郭団体を含む）・市町の助成金・補助金を受けている事業や当該行政機関等からの委託事業は補助対象事業にはなりません。

※ 交流拡大推進枠は、補助対象経費の 1/2 以内（上限 20 万円）の申請となります。

②支出の部

補助対象経費と補助対象外経費を分けて記載してください。

(4) 団体・申請者概要書

必ず申請いただく事業枠の概要書をお使いください。

①団体概要書（一般事業枠）

・申請団体の規則・会則等と会員名簿（役員名簿ではありません）を必ず添付してください。

②申請者概要書（交流拡大推進枠）

・申請者の規則・会則等と役員名簿を必ず添付してください。

(5) 事前着手届

着手（予定）年月日は補助金交付申請書の事業着手予定年月日と一致します。